

奄美医療生活協同組合 女性の活躍に関する情報公表（2024 年度）

公表日：2025 年 6 月 30 日

①女性労働者に対する職業生活に関する機会の提供

・ 管理職および係長級にある者に占める女性労働者の割合（2025 年 3 月末現在）

	労働状況	男性	女性
全体	管理職	46%	54%
	主任・副主任 （係長級）	31%	69%
事務職	事務長	67%	33%
	事務次長	0%	100%
	主任・副主任 （係長級）	43%	57%

②職業生活と家庭生活との両立に資する雇用環境の整備

・ 労働者の一月当たりの平均残業時間＊（2024 年度）

＊所定労働時間 7 時間を超えた時間

6.3

時間（労働者全体）

③男女の賃金の差異（2024 年度）

医師含む	月平均人員数			男女の賃金の差異 (男性の賃金に対する 女性の賃金の割合)
	女性	男性	合計	
正規	157	75	232	66.5%
非正規	120	34	154	89.5%
全労働者	277	109	386	64.2%

医師除く	月平均人員数			男女の賃金の差異 (男性の賃金に対する 女性の賃金の割合)
	女性	男性	合計	
正規	155	65	220	87.6%
非正規	120	30	150	110.1%
全労働者	275	95	370	83.9%

対象期間	2024 年 4 月 1 日～2025 年 3 月 31 日
賃金	基本給・全ての手当・賞与等を含み、退職金を除く
正規職員	勤務地を限定する正規職員を含む（常勤役員 4 名は除く）
非正規職員	パートタイマー、定年退職後再雇用（契約職員・第 2 パート）
差異についての 補足説明	・医師を含む全労働者の賃金差異は 64.2%（前年 67.1%）となった。 ・医師を除く全労働者の賃金差異は 83.9%（前年 96.1%）となった。 ・相対的に賃金の高い医師を除く正規職員の賃金差異は 87.6%（前年 92.8%）であるが、医師を含む正規職員の賃金差異は、女性医師よりも男性医師が多くを占めることもあり、66.5%（前年 73.5%）となっている。 ・医療介護事業であるため、管理職に占める女性の割合が 54%（前年 57%）と過半数を占めている中で、女性の賃金が相対的に低くなった背景としては、①全労働者に占める女性職員の割合が 72%（前年 73%）と高く、分母が相対的に大きくなったことに加え、②看護・介護職は元々女性の雇用流動性が高いが、近年では人材紹介会社を通じた動きが増えており、男性職員の勤務年数が女性職員よりも相対的に長くなることに比例して、年功序列の基本給であるため、男性の方が高くなることで差異が発生することなどが要因と考えられる。